

一般会計予算の概要と特徴

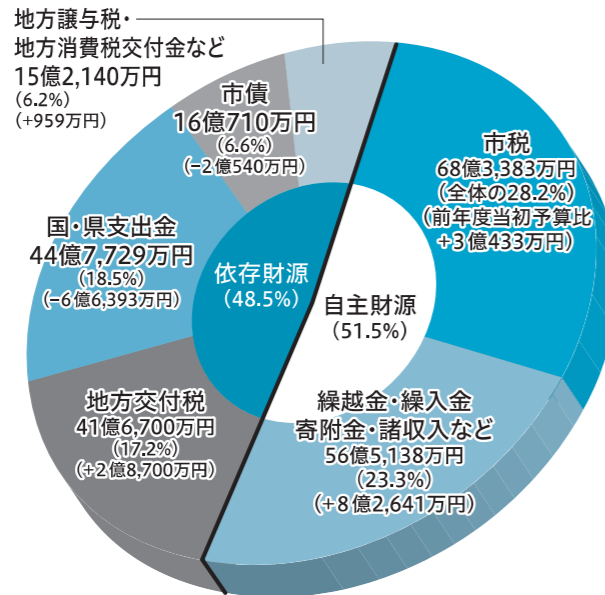
242億5,800万円 【一般会計】

令和5年度

当初予算

財政用語解説

歳入 242億5,800万円



市債について

さくらんぼタントクルセンターの空調改修や(仮称)大森山公園クロスカントリーコース整備などによる増はあるものの、大型事業の完了や臨時財政対策債の減により減額を見込んでいます。

国・県支出金について

新型コロナウイルスワクチン接種関連に伴う財源を継続して計上し、神町中学校増築に係る経費や子育て支援関連経費の財源を増額して計上する一方、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や大型畜産施設整備に係る財源の減額などにより、全体では減額を見込んでいます。

市税について

令和4年度決算見込みなどを踏まえ、個人市民税、法人市民税、固定資産税は増額となり、全体で4.7%の増額を見込んでいます。

繰入金について

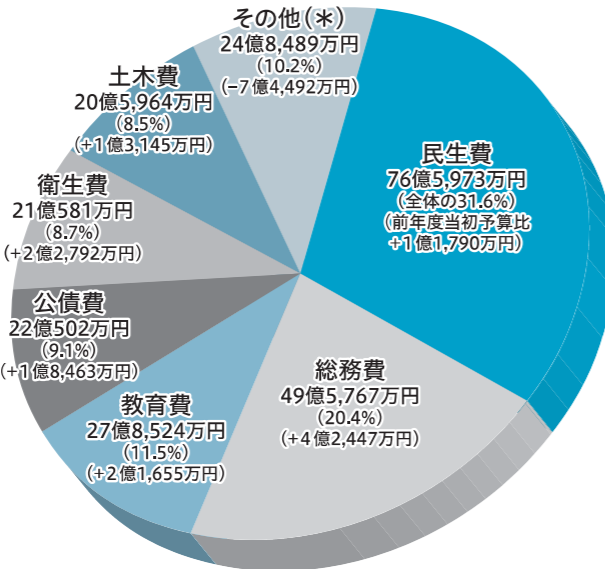
各種事業に対するふるさとづくり基金からの繰入、そのほか財政調整基金からの繰入を合わせ、前年より増額を見込んでいます。

地方交付税について

国の地方財政計画や市税などの収入見込み、令和4年度決算見込み額などを考慮し、増額を見込んでいます。

令和5年度一般会計当初予算は、過去最高額となる242億5,800万円を計上しました。歳入では市税の増額に加え、ふるさと納税の伸びを受けて寄附金や繰入金を増額して計上しています。一方、大型建設事業の完了などに伴い、市債については減額を見込んでいます。歳出では、これまで力を入れてきた子育て支援や教育施策に加え、脱炭素化の推進や消防機能の強化、公共施設の長寿命化などを実施します。主な建設事業については、北村山三市一町で共同運用する消防通信指令施設の新設計や学校などの長寿命化改良工事を実施するほか、昨年度に引き続き神町中学校増築工事や(仮称)大森山公園クロスカントリーコース整備に係る経費を見込んでいます。子育て・福祉関連では、医療的ケア児通所事業所物品等購入補助や新生児聴覚検査の助成に係る経費を新たに計上しています。環境関連では、カーボンニュートラルの実現に向けた太陽光発電の蓄電池単独設置や省エネ家電の買い替えへの補助などの経費を計上しています。教育部門では市内小中学校普通教室への電子黒板導入やICT支援員の配置などICT教育関連経費を計上しています。その他、ふるさと納税特産品PR事業、さくらんぼマラソン大会のリアル開催に係る経費など、本市の魅力を上向きさせる事業を計上しています。

歳出 242億5,800万円



衛生費について

カーボンニュートラルの実現に向けた太陽光発電の蓄電池単独設置や省エネ家電の買い替えへの助成、新生児聴覚検査助成に係る経費を新規計上したほか、新型コロナウイルスワクチン予防接種に関する経費を継続して計上することにより、全体として増額を見込んでいます。

教育費について

小中学校の全普通教室への電子黒板導入経費、学校給食の食材価格上昇分への支援に係る経費を新規計上したほか、神町中学校増築、ICT教育に係る経費を継続して計上し、学校などの長寿命化の取り組みとして、第一中学校や中央運動公園体育館、高崎公民館の屋根改修に係る経費の計上により、全体として増額を見込んでいます。

民生費について

出産・子育て応援給付金の新規計上や、さくらんぼタントクルセンターの空調改修費、ふれあいセンターの空調改修費、子育て支援への経費、高齢者および障がい者に対するタクシー券利用に係る経費を増額して計上し、全体として増額を見込んでいます。

総務費について

旧神町小学校用地の今後の利活用に向けた測量調査等の経費や西部防災センターの維持管理経費を新規計上したほか、ふるさと納税関連経費、市税等の口座振替受付サービスの導入に係る経費などを計上し、全体として増額を見込んでいます。

(*)その他は、農林水産業費、商工費、消防費など

一般会計		
会計名	令和5年度予算額	前年度比(%)
一般会計	242億5,800万円	2.4
特別会計		
会計名	令和5年度予算額	前年度比(%)
国民健康保険	47億9,300万円	0.5
東根財産区	200万円	25.0
介護保険	44億6,900万円	△2.0
市営墓地	370万円	0.0
後期高齢者医療	5億8,400万円	△2.8
特別会計合計	98億5,170万円	△0.9
企業会計		
会計名	令和5年度予算額	前年度比(%)
水道事業	11億6,154.6万円	4.5
工業用水道事業	2億4,931.8万円	15.9
公共下水道事業	14億8,240.3万円	0.6
企業会計合計	28億9,326.7万円	3.3

①「歳入」編

■市税 皆さんが市に納める税金

■繰入金 前年度から持ち越しのお金

■繰入金 主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金

■地方交付税 所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金

■国・県支出金 特定の目的のために、国や県から交付されるお金

■市債 市の借金のこと

■市債 事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

■地方譲与税 国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

■自主財源 市が独自に得ることができると税金、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など

■依存財源 国や県から交付されたり、借り入れたりするお金
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税など

②「歳出」編

■民生費 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金

■総務費 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金

■教育費 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金

■公債費 借り入れたお金の返済に使われるお金

■衛生費 乳幼児の健診事業やごみの処理、環境保全などに使われるお金

■土木費 道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金

■農林水産業費 農林業の振興などに使われるお金

■商工費 商工業の発展、観光振興などに使われるお金

■消防費 消防活動に使われるお金

※令和5年度に実施される主な事業の予算額は、7ページに掲載しています。